

愛媛県愛南警察署協議会会議録
(令和5年度第3回)

日時	令和6年2月5日(月) 午後2時～午後4時
出席者	1 警察署協議会側 会長以下6人 2 警察署側 署長以下7人
議事概要	1 会長挨拶 町民が安全安心な日々を送ることができるよう、警察署の運営に関する委員の皆様の見解を頂きたい。 2 署長挨拶 平素から警察行政に深いご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。町民が安全安心して暮らせる愛南町にするために忌憚のない見解をお願いします。 3 議事 (1) 前回の答申に対する愛南署の取組報告 ア SNSの安全な利用について 小学校で情報モラル教室を開催し、児童がSNSを利用する場合の問題点等につき保護者を含めた意識付けを行うとともに、愛南地区非行防止対策協議会で関係機関と情報共有する等、関係機関と連携した取組を推進した。 イ パトロールによる犯罪抑止 少年のい集場所に対する警ら活動を強化するとともに、少年ボランティアと協力し商業施設において少年非行防止を呼び掛けた。 (2) 業務推進結果(令和5年9月から12月)と業務推進計画(令和6年1月から4月)について 各課長等が業務結果と今後の予定を説明したところ、委員から、防犯ボランティアの活動状況や特殊詐欺の手口について質疑があり、署長及び刑事生活安全課長が回答した。 (3) 諮問及び答申 副署長が「令和6年愛南警察署運営目標」について諮問したところ、委員から、 ・ 昨年の「交通茶屋」や「ジャンボ門松設置」等のイベントに中高生が参加したが、こうした試みは警察に対する距離感をなくし身近に感じさせるとともに、若年層の柔軟な意見や発想を取り入れ、さらには警察官という職業に憧れを抱くきっかけにもなる良い取組だったと考える。

議
事
概
要

本年も、手を伸ばせば近付くことができる「子どもたちと近い愛南署」であってほしい。

- ・ 警察官が地域に出向く機会、例えばサロンや各種教室の場では、参加する大人から子どもまでの町民が、警察官の話を「聞く」だけでなく、警察に対して「聞く」場を設けるなどにより、気軽に町民が考えや疑問、困りごと等を伝えることができる関係づくりに努めてもらいたい。

旨の答申を受けた。

4 警察業務の視察

協議会終了後、「VR機器を利用した自転車安全利用教養」を行い、委員からは、

- ・ 分かりやすい教材であり、子どもたちにも体験させたい。
- ・ 自転車運転時の危険性が分かった。

などと反響があった。

会長挨拶



協議会の状況



協議会の状況



VR機器の体験

